

膝の痛みでお悩みではないですか？

当院に
ご相談ください。



膝の痛みにもいろいろありますが特に女性に多く50歳以降に発症する患者さまが多いものに変形性膝関節症があります。膝のクッションである軟骨のすり減りや筋力の低下が原因となって膝に炎症が起きたり関節が変形して痛みが起きる病気です。

初期は痛みがすぐに治まったり、痛みがあっても年齢のせいだとあきらめたりして病院を訪れる人が少ないのです。しかし、他の多くの疾患と同じようにほおっておいては大変です。一度発病したら若いころのような膝に戻せませんが、ちゃんと治療を受ければ進行を遅らせることで普通に日常生活を送ることができます。痛みを我慢しつづけたり、あきらめたりする前に当院で適切な治療を受けてください。

かんたんに症状を書くとこんな感じです。

軽度(初期)の症状 朝、膝に違和感を覚える。夜布団に入ると膝が気になる。

中程度(中期)の症状 痛み簡単には治らない。階段の昇り降りやしゃがむことがつらい。

重度(末期)の症状 さらに痛みがひどくなる。変形も目立ち日常生活に支障が出る。

初期の症状であればある程度の期間治療をすれば楽になることが多いと思われます。中期以上になってしまうとなかなか治りにくくなってしまいます。ほおっておいて重度の症状が出てしまうと治療にも相当の期間がかかってしまいます。

出来るだけ早めに当院で治療を受けていただくことをお勧めいたします。

ご自宅でも症状に合わせて以下のようなことをすると良いでしょう

炎症がある急性期は冷やし、慢性期は温めます。(慢性期は患部を冷やしてはいけません)
また、急性期の激しい痛みがないようであれば運動をすることも必要です。運動をすることで、筋肉の萎縮を防ぐ・体重のコントロール・関節内の組織の新陳代謝がよくなる・関節の機能を回復する・関節軟骨を再生する等の効果が期待されます。ただし、専門家の指導のもとに行わないと症状が悪化する場合があるのでご注意ください。

あなたの体と健康をガードする

さくら鍼灸接骨院

治療に関するお問い合わせはこちらまで

<http://sakurasekkotsuin.jp/hibinoitami.htm>

075(924)5338

〒617-0002

向日市寺戸町永田1-114